

令和6年2月

一般社団法人熊本県果実生産出荷安定基金  
協会の経営状況を説明する書類

熊 本 県

## 目 次

### 令和4年度決算に関する書類

- 1 令和4年度事業の実施状況・・・・・・・・・・ 1
- 2 令和4年度決算書・・・・・・・・・・ 4
  - (1) 貸借対照表・・・・・・・・・・ 4
  - (2) 財産目録・・・・・・・・・・ 5
  - (3) 正味財産増減計算書・・・・・・・・・・ 6
  - (4) 収支決算書・・・・・・・・・・ 7

### 令和5年度事業計画に関する書類

- 1 令和5年度事業計画・・・・・・・・・・ 9
- 2 令和5年度収支予算書・・・・・・・・・・ 12

## 令和4年度決算に関する書類

### 1 令和4年度の実施状況

#### (1) 事業の概要

令和4年産の果樹は、2月までは低温で推移し、3月中旬以降の気温が平年並からやや高く推移する中、発芽・開花期ともに、概ね平年並の生育となった。

また、梅雨入り、梅雨明けは、平年より遅かったものの、梅雨明け後の猛暑・干ばつ、9月には台風の相次ぐ襲来があったが、果樹全般では、順調な生育となった。

うんしゅうみかんの本県の生産は、前年の着果過多と冬期の過乾燥や寒波の影響等から裏年傾向となっており、露地生産量は、前年より15%減の7万8千トンとなった。

価格面では、堅調な価格で推移し、全期で236円/kg、前年比112%（果実連実績）となった。

全国では、農林水産省公表で68万2千トンと前年比91%の生産量となり、価格面では、適期収穫、厳選出荷の取り組みにより、前年比の107%（露地みかん4大市場、9～4月累計）となっている。

不知火(デコポン)では、長期間の計画出荷に対応するため、品質向上対策に取り組み、特に鮮度保持資材を活用した後期販売の数量確保を図った。

落葉果樹では、ナシの安定生産のための人工授粉の徹底やクリでは計画的出荷のための品種構成の見直しや新植・改植等に、引き続き取り組んでいる。

このような中、当協会としては、果樹経営の安定を図るため、中央果実協会県及び農業団体と連携し「果樹産地構造改革計画」の実現に向けて、うんしゅうみかんの計画生産出荷、果樹経営支援対策事業並びに未収益期間支援事業等に取り組んだ。

(2) 一般補助事業

ア 果樹経営支援対策事業（生産基盤の改善）

競争力の高い産地を育成するため、産地自ら策定した「果樹産地構造改革計画」を基に、うんしゅうみかんや中晩柑、落葉果樹等において優良な品目又は品種への改植・新植、小規模園地整備（園内道の整備、傾斜の緩和）及び用水・かん水施設整備など経営基盤の強化を図るための事業を実施した。

事業名	支援対象者	事業内容	事業量(m <sup>2</sup> )	補助金(円)
果樹経営支援対策事業	担い手果樹農家	優良品目・品種への改植・新植、小規模園地整備、用水・かん水施設の整備等	859,929	169,315,464

イ 果樹未収益期間支援事業

優良品目・品種への転換、高品質化を推進するために、果樹経営支援対策事業の改植・新植を実施した際の未収益期間に対する支援として、実施面積に対し定額助成を実施した。

事業名	支援対象者	事業内容	改植及び新植面積(m <sup>2</sup> )	補助金(円)
果樹未収益期間支援事業	担い手果樹農家（果樹経営支援対策事業による改植等実施者）	優良品目・品種への改植及び新植を実施した後、未収益期間に要する経費の一部を補助する (22万円/10a)	732,883	160,623,460

ウ 未来型果樹農業等推進条件整備事業

労働生産性を抜本的に高めたモデル産地を育成するため、まとまった面積での整列樹形及び機械作業体系を導入する場合に、早期成園化や成園化までの経営の継続・発展に係る取組に対し支援を実施した。

事業名	産地協議会	事業内容	事業量(m <sup>2</sup> )	補助金(円)
未来型果樹農業等推進条件整備事業	熊本市果樹産地推進協議会	大苗の育成 園内道の整備	43,400	8,922,727

エ 果樹先導的取組支援事業（産地生産基盤パワーアップ事業）

需要の変化に対応するため、産地計画に位置付けられた担い手となる先導的な農業者を対象として、園内道及び用水・かん水設備の整備を実施した。

事業名	産地協議会	事業内容	事業量(m <sup>2</sup> )	補助金(円)
果樹先導的取組支援事業	水俣・芦北地域果樹産地協議会  本渡五和地区果樹産地協議会	園内道整備、用水・かん水施設整備	9,920	1,741,356

2 令和4年度決算書

(1) 貸借対照表

令和5年9月30日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
. 資 産 の 部			
1 流 動 資 産			
現 金	6,002	21,118	15,116
普 通 預 金	24,955,831	23,414,131	1,541,700
未 収 金	710,868	369,250	341,618
流 動 資 産 合 計	25,672,701	23,804,499	1,868,202
2 固 定 資 産			
(1) 基 本 財 産			
基 本 財 産 合 計	0	0	0
(2) 特 定 資 産			
特 別 資 金 引 当 資 産	82,000,000	82,000,000	0
寄 託 金 引 当 資 産 ( 基 本 )	124,290,000	124,290,000	0
寄 託 金 引 当 資 産 ( 特 別 )	225,110,000	225,110,000	0
特 定 資 産 合 計	431,400,000	431,400,000	0
(3) そ の 他 固 定 資 産			
そ の 他 固 定 資 産 合 計	0	0	0
固 定 資 産 合 計	431,400,000	431,400,000	0
資 産 合 計	457,072,701	455,204,499	1,868,202
. 負 債 の 部			
1 流 動 負 債			
流 動 負 債 合 計	0	0	0
2 固 定 負 債			
寄 託 金 ( 基 本 )	124,290,000	124,290,000	0
寄 託 金 ( 特 別 )	225,110,000	225,110,000	0
固 定 負 債 合 計	349,400,000	349,400,000	0
負 債 合 計	349,400,000	349,400,000	0
. 正 味 財 産 の 部			
1 指 定 正 味 財 産			
指 定 正 味 財 産 合 計	0	0	0
( うち基本財産への充当額 )	( 0 )	( 0 )	( 0 )
( うち特定資産への充当額 )	( 0 )	( 0 )	( 0 )
2 一 般 正 味 財 産	107,672,701	105,804,499	1,868,202
( うち基本財産への充当額 )	( 0 )	( 0 )	( 0 )
( うち特定資産への充当額 )	( 82,000,000 )	( 82,000,000 )	( 0 )
正 味 財 産 合 計	107,672,701	105,804,499	1,868,202
負 債 及 び 正 味 財 産 合 計	457,072,701	455,204,499	1,868,202

## (2) 財産目録

令和5年9月30日現在

(単位：円)

科 目		金 額	
資 産 の 部			
1. 流 動 資 産			
現金		6,002	
普通預金			
	熊本市農協	19,219,391	
	肥後銀行	5,736,440	
未収金	令和5年度推進事務費・令和4年度会費	710,868	
流動資産合計			25,672,701
2. 固 定 資 産			
(1) 基 本 財 産			
基本財産合計		0	
(2) 特 定 資 産			
特別資金引当資産			
	普通預金(熊本市農協)	67,000	
	定期預金(熊本市農協)	12,850,000	
	国債(野村證券)	69,083,000	
寄託金引当資産(基本)			
	普通預金(熊本市農協)	45,607	
	定期預金(熊本市農協)	11,820,000	
	国債(野村證券)	112,424,393	
寄託金引当資産(特別)			
	国債(野村證券)	25,110,000	
	ユ-口債(野村證券)	200,000,000	
特定資産合計		431,400,000	
(3) その他の固定資産			
その他の固定資産合計		0	
固定資産合計			431,400,000
資産合計			457,072,701
負 債 の 部			
1. 流 動 負 債			
流動負債合計			0
2. 固 定 負 債			
寄託金(基本)		124,290,000	
寄託金(特別)		225,110,000	
固定負債合計			349,400,000
負債合計			349,400,000
正 味 財 産			107,672,701

(3) 正味財産増減計算書

平成4年10月1日から令和5年9月30日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
<b>一般正味財産の部</b>			
<b>1 経常増減の部</b>			
(1) 経常収益			
特定資産運用益	4,459,926	4,413,132	46,794
寄託金(基本)運用益	1,292,848	1,297,853	5,005
寄託金(特別)運用益	2,473,294	2,416,054	57,240
特別資金運用益	693,784	699,225	5,441
受取補助金等	4,086,187	3,726,492	359,695
果樹経営支援対策事業推進事務費(協会分)	3,207,268	2,788,844	418,424
都道府県推進事務費	878,919	937,648	58,729
受取会費	2,724,822	3,548,420	823,598
受取利息	320	494	174
受取利息	320	494	174
経常収益計	11,271,255	11,688,538	417,283
(2) 経常費用			
職員諸給費	7,631,449	8,122,922	491,473
職会議給	5,676,796	6,806,226	1,129,430
生産予測調査費	51,910	7,530	44,380
旅通費	196,000	196,000	0
消費信託	651,600	109,000	542,600
印刷製本費	223,155	211,199	11,956
管 理 費	62,987	55,763	7,224
職員給	145,641	134,245	11,396
職員給	577,380	551,699	25,681
職員給	45,980	51,260	5,280
職員給	1,771,604	1,978,756	207,152
職員給	1,001,788	1,201,099	199,311
旅通費	88,000	88,000	0
旅通費	299,110	188,666	110,444
旅通費	58,000	111,220	53,220
旅通費	39,380	37,270	2,110
旅通費	31,476	31,476	0
旅通費	20,995	18,587	2,408
旅通費	0	16,090	16,090
旅通費	67,418	62,534	4,884
旅通費	101,891	97,359	4,532
旅通費	41,000	101,000	60,000
旅通費	22,546	25,455	2,909
経常費用計	9,403,053	10,101,678	698,625
当期経常増減額	1,868,202	1,586,860	281,342
<b>2 経常外増減の部</b>			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	1,868,202	1,586,860	281,342
一般正味財産期首残高	105,804,499	104,217,639	1,586,860
一般正味財産期末残高	107,672,701	105,804,499	1,868,202
<b>指定正味財産増減の部</b>			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
<b>正味財産期末残高</b>	<b>107,672,701</b>	<b>105,804,499</b>	<b>1,868,202</b>



## (4) 収支計算書

平成4年10月1日から令和5年9月30日まで

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	差異
<b>事業活動収支の部</b>			
<b>1 事業活動収入</b>			
事業収入	415,107,885	344,343,157	70,764,728
補助金収入	415,107,885	344,343,157	70,764,728
果樹経営支援対策事業収入	( 200,000,000 )	( 169,315,464 )	( 30,684,536 )
果樹未収益期間支援事業収入	( 200,000,000 )	( 160,623,460 )	( 39,376,540 )
未来型果樹農業等推進条件整備事業収入	( 8,922,727 )	( 8,922,727 )	( 0 )
果樹先導的取組支援事業収入	( 2,150,942 )	( 1,741,356 )	( 409,586 )
果樹経営支援対策事業推進事務費収入(産地協議会分)	( 634,216 )	( 532,882 )	( 101,334 )
果樹経営支援対策事業推進事務費収入(協会分)	( 3,400,000 )	( 3,207,268 )	( 192,732 )
普通財産収入	8,558,000	8,063,987	494,013
会費等収入	3,200,000	2,724,822	475,178
特定資産運用益収入	4,250,000	4,459,926	209,926
寄託金(基本)運用益収入	( 1,350,000 )	( 1,292,848 )	( 57,152 )
寄託金(特別)運用益収入	( 2,200,000 )	( 2,473,294 )	( 273,294 )
特別資金運用益収入	( 700,000 )	( 693,784 )	( 6,216 )
補助金等収入	1,106,000	878,919	227,081
都道府県推進事務費収入	( 1,106,000 )	( 878,919 )	( 227,081 )
雑収入	2,000	320	1,680
雑収入	( 2,000 )	( 320 )	( 1,680 )
<b>事業活動収入計</b>	<b>423,665,885</b>	<b>352,407,144</b>	<b>71,258,741</b>
<b>2 事業活動支出</b>			
事業費支出	415,107,885	344,343,157	70,764,728
補助事業費支出	415,107,885	344,343,157	70,764,728
果樹経営支援対策事業	( 200,000,000 )	( 169,315,464 )	( 30,684,536 )
果樹未収益期間支援事業	( 200,000,000 )	( 160,623,460 )	( 39,376,540 )
未来型果樹農業等推進条件整備事業	( 8,922,727 )	( 8,922,727 )	( 0 )
果樹先導的取組支援事業	( 2,150,942 )	( 1,741,356 )	( 409,586 )
推進事務費(産地協議会分)	( 634,216 )	( 532,882 )	( 101,334 )
推進事務費(協会負担分)	( 3,400,000 )	( 3,207,268 )	( 192,732 )
管理費支出	7,390,000	6,195,785	1,194,215
人件費支出	5,950,000	4,728,584	1,221,416
人件費支出	( 5,950,000 )	( 4,728,584 )	( 1,221,416 )
事務諸費支出	1,440,000	1,467,201	27,201
負担金支出	( 100,000 )	( 88,000 )	( 12,000 )
会議費支出	( 150,000 )	( 351,020 )	( 201,020 )
生産予測調査費支出	( 200,000 )	( 196,000 )	( 4,000 )
旅費交通費支出	( 150,000 )	( 253,480 )	( 103,480 )
通信運搬費支出	( 100,000 )	( 157,521 )	( 57,521 )
図書費支出	( 40,000 )	( 31,476 )	( 8,524 )
消耗品費支出	( 200,000 )	( 20,995 )	( 179,005 )
保守修繕費支出	( 100,000 )	( 0 )	( 100,000 )
印刷製本費支出	( 100,000 )	( 67,418 )	( 32,582 )
賃借料支出	( 200,000 )	( 237,745 )	( 37,745 )
租税公課支出	( 50,000 )	( 41,000 )	( 9,000 )
雑費支出	( 50,000 )	( 22,546 )	( 27,454 )
<b>事業活動支出計</b>	<b>422,497,885</b>	<b>350,538,942</b>	<b>71,958,943</b>
<b>事業活動収支差額</b>	<b>1,168,000</b>	<b>1,868,202</b>	<b>700,202</b>

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	差異
投資活動収支の部			
1 投資活動収入			
投資活動収入計	0	0	0
2 投資活動支出			
投資活動支出計	0	0	0
投資活動収支差額	0	0	0
財務活動収支の部			
1 財務活動収入			
財務活動収入計	0	0	0
2 財務活動支出			
財務活動支出計	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
予備費支出	50,000	0	50,000
当期収支差額	1,118,000	1,868,202	750,202
前期繰越収支差額	23,804,499	23,804,499	0
次期繰越収支差額	24,922,499	25,672,701	750,202

### 収支計算書に対する注記

#### (注) 1. 資金の範囲

資金の範囲には現金・普通預金・定期預金・未収金・仮払金・未払金及び仮受金を含めている。なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

#### 2. 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現金	21,118	6,002
普通預金	23,414,131	24,955,831
未収金	369,250	710,868
合計	23,804,499	25,672,701
合計	0	0
次期繰越収支差額	23,804,499	25,672,701

## 令和5年度事業計画に関する書類

### 1 令和5年度の事業計画

#### (1) 基本方針

我が国の経済は、ロシアのウクライナ侵攻による原材料価格の上昇や円安による輸入物価の上昇により、厳しい影響を受けています。

一方、ウィズコロナ下でのリバウンド需要及び外国人観光客の増加によるインバウンド需要の回復、そして今後、賃金上昇の流れの拡大により、我が国の景気は、緩やかに回復していくものと見込まれています。

物価高などを背景に個人消費が低迷傾向にある中、果実については、需要が安定しており、これまで堅調な価格で推移しておりますが、依然、先行き不透明な状況となっております。

うんしゅうみかんについては、令和5年産の全国の生産出荷目標量が72万8千トンと示され、目標量が5年連続して80万トンを割り、生産基盤の強化が求められています。

落葉果樹については、気象災害や温暖化への対応が引き続き今後の課題となっております。

当協会としましては「果樹経営支援対策事業」「果樹未収益期間支援事業」の活用を中心に、行政、団体と連携し果樹農家の経営基盤の強化と、所得向上による経営安定に向けた取り組みを積極的に推進して参ります。

なお、当協会の運営については、低金利の継続により基金の運用益の見通しは厳しく、平成27年度から会費を徴収させていただいておりますが、当面は会費の徴収を継続せざるを得ないと考えております。

#### (2) 事業計画

##### ア うんしゅうみかんの計画的な生産出荷対策

うんしゅうみかんについて、全国果実生産出荷安定協議会（全果協）の生産出荷目標を踏まえ、熊本県果実生産出荷安定協議会（県果協）の方針に基づき、生産出荷団体ごとの生産出荷計画を取りまとめるとともに、関係機関一体となって高品質な果実生産と計画的な生産出荷の取り組みを進めます。

R5生産出荷目標量：90,040トン（前年より約7千トン増）

イ 一般補助事業

(ア) 果樹経営支援対策事業

競争力の高い産地を育成するため、産地自らが策定した「果樹産地構造改革計画」を基に、うんしゅうみかんや中晩柑、落葉果樹等において優良な品目又は品種への転換を図る改植・新植、小規模園地整備（園内道の整備等）、用水・かん水施設の整備等に対し、補助金を交付します。

(単位：h a ・千円)

事業名	支援対象者	事業内容	実施(受益)面積	補助金	備考
果樹経営支援対策事業	担い手果樹農家	優良品目・品種への転換、園地整備、用水・かん水施設の整備等	110.0	200,000	

( R 5 年度第 1 次交付決定額及び 2 次計画分等 )

(イ) 果樹未収益期間支援事業

優良品目・品種への転換、高品質化を推進するために、改植等を実施した際の未収益期間に対する支援事業として、改植等面積に対し定額助成を行います。

(単位：h a ・千円)

支援対象者	事業内容	助成内容	改植等面積	補助金
担い手果樹農家（果樹経営支援対策事業による概ね 2a 以上の改植実施者）	優良品目・品種への改植を実施した後、未収益期間に要する経費の一部を補助する	面積単価 × 支援年数分を一括交付 (5.5 万円/10a × 4 年分 = 22 万円/10a)	90.0	200,000

( R 5 年度第 1 次交付決定額及び 2 次計画分等 )

(ウ) 未来型果樹農業等推進条件整備事業

労働生産性を抜本的に高めたモデル産地を育成するため、まとまった面積での省力樹形及び整列樹形のいずれか及び機械作業体系を導入する場合に、早期成園化や成園化までの経営の継続・発展に係る取組に要する経費を一体的に補助します。

(単位：h a・千円)

関係協議会	事業内容	実施(受益)面積	補助金
熊本市	優良品目・品種の新植	0.99	3,872

(R5年度交付決定額)

(エ) 果樹先導的取組支援事業(産地生産基盤パワーアップ事業)

需要の変化に対応するため、産地計画に位置付けられた担い手となる先導的な農業者を対象として、優良品目・品種への改植・新植、小規模園地整備等に対し、補助金を交付します。

(単位：h a・千円)

関係協議会	事業内容	実施(受益)面積	補助金
玉名地域 菊池地域 本渡五和地区	優良品目・品種への転換、園地整備、用水・かん水施設の整備等	11.15	33,405

(R5年度第1次・第2次交付決定額)

(オ) 自然災害による被災園地の改植事業(果樹経営支援対策)

令和5年1月凍害で被災した果樹産地の継続・再生を図るため、被災園地等の改植に対し、補助金を交付します。

(単位：h a・千円)

関係協議会	事業内容	実施面積	補助金	備考
熊本市	被災園地等の改植	4.4	20,000	

(R5年度計画申請予定額)

年度内に国、中央果実協会等による上記以外の事業が実施される場合には、必要に応じて事業を行います。

2 令和5年度収支予算書

令和5年10月1日から令和6年9月30日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
一般正味財産の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
特定資産運用益	4,250,000	4,250,000	0
寄託金(基本)運用益	(1,350,000)	(1,350,000)	(0)
寄託金(特別)運用益	(2,200,000)	(2,200,000)	(0)
特別資金運用益	(700,000)	(700,000)	(0)
受取補助金等	4,506,000	4,506,000	0
果樹経営支援対策事業推進事務費受取補助金	(3,400,000)	(3,400,000)	(0)
都道府県推進事務費受取補助金	(1,106,000)	(1,106,000)	(0)
受取会費	3,200,000	3,200,000	0
受取会費	(3,200,000)	(3,200,000)	(0)
雑収益	2,000	2,000	0
雑収	(2,000)	(2,000)	(0)
経常収益計	11,958,000	11,958,000	0
(2) 経常費用			
事業諸費	8,870,000	8,190,000	680,000
職員給与	(8,870,000)	(8,190,000)	(680,000)
借入料	(550,000)	(550,000)	(0)
通信費	(200,000)	(200,000)	(0)
印刷費	(100,000)	(100,000)	(0)
会議費	(50,000)	(50,000)	(0)
旅費	(500,000)	(500,000)	(0)
消耗品費	(100,000)	(100,000)	(0)
生産予測調査費	(200,000)	(200,000)	(0)
保守修繕費	(20,000)	(20,000)	(0)
雑費	(70,000)	(70,000)	(0)
管理費	2,600,000	2,600,000	0
職員給与	(1,500,000)	(1,500,000)	(0)
借入料	(150,000)	(150,000)	(0)
負担金	(100,000)	(100,000)	(0)
租税公課	(50,000)	(50,000)	(0)
通信費	(50,000)	(50,000)	(0)
印刷費	(100,000)	(100,000)	(0)
会議費	(100,000)	(100,000)	(0)
旅費	(150,000)	(150,000)	(0)
文書費	(40,000)	(40,000)	(0)
消耗品費	(200,000)	(200,000)	(0)
保守修繕費	(80,000)	(80,000)	(0)
雑費	(80,000)	(80,000)	(0)
経常費用計	11,470,000	10,790,000	680,000
評価損益等調整前当期経常増減額	488,000	1,168,000	680,000
当期経常増減額	488,000	1,168,000	680,000

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
<b>2. 経常外増減の部</b>			
<b>(1) 経常外収益</b>			
経常外収益計	0	0	0
<b>(2) 経常外費用</b>			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	488,000	1,168,000	680,000
一般正味財産期首残高	107,672,701	105,804,499	1,868,202
一般正味財産期末残高	108,160,701	106,972,499	1,188,202
<b>指定正味財産増減の部</b>			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
<b>正味財産期末残高</b>	108,160,701	106,972,499	1,188,202